

## 平成30年度 日の出保育園運営評価（平成31年1月実施）集計と考察

A(そう思う) B(どちらかという、そう思う) C(どちらかという、そう思わない) D(そう思わない) 数値上段：前年度 下段：今年度

項目	質 問	評 価 %				考 察
		A	B	C	D	
保 育 理 念 方 針	① 経営方針は、保育理念、目標や重点などが具体的に示されている。	50 67	46 33	4 0	0 0	<p>① 昨年度に比べ、すべての項目でA評価が増えています。その中で、④については、HPや掲示物、園だよりでも情報発信に努めていますが、新たに、説明の機会を設けることも考えられます。</p> <p>② ⑤については、BC評価を合わせると約4割ですから小さな数値ではありません。今後は、職員個々が経営方針を受け留め、それを具体化する主体的な取組や実践によって、共通理解を深めてまいります。</p>
	② 経営方針は、日の出保育園の特色が生かされている。	38 63	58 33	4 4	0 0	
	③ 経営方針は、社会の要請や保護者の願いを反映している。	31 58	65 42	4 0	0 0	
	④ 保護者に対し、経営方針を十分伝えている。	12 61	65 22	23 17	0 0	
	⑤ 経営方針は、全職員で共通理解が図られている。	37 63	44 25	15 13	4 0	
保 育	① 保育課程は、園児の発育に即した内容である。	59 79	36 21	5 0	0 0	<p>① ①～⑥全項目にわたって肯定的な評価です。昨年に比べ、A評価の割合も高くなっています。これからも前例に偏ることなく毎日新たな気持ちで実践に当たれるよう、工夫改善に努めます。</p> <p>② ②「保育所保育指針」を読み込み、日々の子どもの姿と重ね、クラス経営の振り返りに生かします。</p>
	② 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っている。	36 47	64 53	0 0	0 0	
	③ 環境の構成を意識した保育を工夫している。	41 58	50 32	9 11	0 0	
	④ 素材・用具を適切に活用している。	41 68	50 32	9 0	0 0	
	⑤ 月間指導計画は、季節に合わせたメリハリのある計画を立てている。	45 63	50 37	5 0	0 0	
	⑥ 月の反省・評価を基に、保育の改善に努めている。	41 56	50 44	9 0	0 0	
子 ども の 発 達 援 助	① 行事の種類や実施回数は適切である。	35 43	48 48	17 10	0 0	<p>① 概ね肯定的な評価です。今後は、日常保育の充実、工夫改善の観点から、行事の在り方について検討します。</p>
	② 行事のねらいが達成されるように創意工夫している。	50 55	50 45	0 0	0 0	
	③ 子どもは達成感、成就感を感じていると思う。	36 70	59 25	5 5	0 0	
	④ 行事は、保護者の願いや期待に込えている。	35 50	61 45	4 5	0 0	
健 康 安 全	① 組織的に健康安全・保健対策を講じている。	57 75	43 20	0 5	0 0	<p>① 年間を通じた計画的な取組もあって、高い評価です。昨年に比べ、③「家庭への啓発」については、A評価の割合が高くなりました。</p> <p>② ④「地域・関係機関との連携」については、消防署や自動車学校、市交通安全係との連携や、天候不良で実施できませんでした。避難所である東光中学校への移動も計画されました。他機関の協力を得ながら一つ一つ工夫改善を図ります。</p> <p>③ 最新の情報を取り入れ、最善の方法を目指していきます。</p>
	② 避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施している。	70 85	30 15	0 0	0 0	
	③ 必要な習慣や態度の育成について、家庭への啓発を行っている。	32 60	59 35	9 5	0 0	
	④ 園児の安全確保のため、地域や関係機関等と連携を図っている。	23 37	64 37	14 26	0 0	
ク ラ ス 経 営	① クラス目標は、経営方針に基づいて設定している。	77 74	23 26	0 0	0 0	<p>① ②は、CD評価を合わせると17%です。評価の回数を増やせばよいのではなく、月案、週案に改善点を生かす意識が大切です。</p> <p>クラス主任には、チームによる保育を目指し、他者の意見を尊重し合う話しやすい雰囲気づくりに努め、「振り返り」できるよう努めてまいります。</p>
	② クラス経営案は、定期的に評価・改善、見直しを図っている。	55 33	23 50	23 11	0 6	
	③ 役割分担、役割交替によるチーム保育を行っている。	64 58	32 32	5 11	0 0	
	④ 子どもの育ちを把握する記録や資料を整えている。	59 63	41 32	0 0	0 5	
	⑤ 週案、月案は、メリハリのある内容を工夫している。	57 50	33 50	10 0	0 0	

項目	質問	評価%				考察
		A	B	C	D	
公開	① 保育の様子が積極的に公開されている。	45	41	14	0	① ②については、「地域における子育て支援」の役割を担う保育所に関わる質問項目です。質問内容が漠然としているため、評価が分かれてしまったのかもしれませんが。今後も、保育を公開したり、HP等で情報発信することで当園の役割を広く周知してまいります。
	② 地域や保護者の意見や要望を把握している。	14	59	27	0	
	③ 保育参加日は、ねらいに即した内容になっている。	64	36	0	0	
	④ 保護者面談は、子どもを理解する機会として生かしている。	68	32	0	0	
保護者への支援	① 保護者との信頼関係づくりに留意している。	48	48	5	0	① ②「なかよし保育」や水泳、大道芸や人形劇などのほか、外部の「出前事業」などを含め、「本物に触れる」という視点で地域の人材を活用してまいります。 ② ③市内における子育て支援の役割を担う「一時・特定保育事業」や日の出サマーフェスタへの協賛を続けてきました。また、夏まつりや生活発表会は、近隣町内会へも案内状をお届けしています。これからも、地域との連携や関係づくりに努めてまいります。
	② 地域の人材を一層活用したほうが良い。	67	33	0	0	
	③ 地域に開かれた施設として活用されている。	27	55	18	0	
	④ 地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れている。	5	45	45	5	
子育て支援	① 送迎の際に、保護者に進んで話しかけるようにしている。	20	56	24	0	① ②は、質問内容があいまいです。次年度に向け、内容を検討します。 ② ④「子育て相談」については、日々の積み重ねによる信頼関係を基盤に、現在の取組を継続してまいります。また、保育者一人一人のスキルアップを図ることも大切にしていきます。 ③ ⑤は、昨年に比べ、肯定的な評価が高くなりました。保健センターやつみき園、市教委、小学校との連携を今後も継続します。
	② 親同士が交流できる機会が必要である	29	46	25	0	
	③ 保護者の子育ての悩みを理解し、相談できるように心がけている。	39	57	4	0	
	④ 職員による育児に係る「子育て相談」は充実している。	32	68	0	0	
	⑤ 医療機関、児童相談所等の専門機関と連携を図っている。	23	55	18	5	
研修	① 保育指針や保育課程に基づく研修が進められている。	29	46	25	0	① 概ね、肯定的な評価ですが、A評価が5割に満たない状況です。研修の充実を目指し、引き続き、予算確保や保育士補充など、条件整備に努力します。 ② 研修参加の還流は大変参考になります。保育所保育指針についても、十分に読み込み、そこを発想の起点として保育の工夫改善に生かしてください。 ③ 園内研修については、今年度同様、実践的な内容で計画していきます。
	② 園内研修の計画・運営は適切である。	39	57	4	0	
	③ 研修の成果が、日々の保育に生かされている。	38	50	13	0	
	④ 各種研究会、研修会、講習会等に参加しやすい体制である。	58	39	3	0	
	⑤ 研修の成果は、職員に還流されている。	27	68	5	0	
保育を	① 職務内容が明確で、能率的な運営組織である。	21	74	5	0	① 各項目、評価に多少のばらつきはありますが、昨年に比べ肯定的な評価の割合が高くなりました。 各行事、各種園務については、それぞれリーダーを中心に、チームとして業務を進めてまいります。 ② 今年度から取り組んだショートミーティングは、職員間の意思疎通を図るという意味で大変生かされています。
	② 職員の配置は、適材・適所である。	47	42	11	0	
	③ 仕事の分担・割り当ては適切である。	52	48	0	0	
	④ 各種会議・打合せの回数、時間、内容など、運営は適切である。	47	53	0	0	
	⑤ 日常的に、職員の協力体制が良好である。	24	60	12	4	
	⑥ 職員間の「報告・連絡・相談」による意思疎通が図られている。	42	54	4	0	

項目	質問	評価%				考察	
		A	B	C	D		
支える組織的基盤	管理	① 公文書收受 発送 処理を適切に行っている。	52	43	4	0	<b>①</b> 前項目とも、肯定的評価です。 <b>②</b> 食物アレルギーの対応については、今後も複数体制で意思疎通と確認を行い、事故防止に努めていきます。 <b>③</b> 園内研修「ヒヤリハット」を生かし、誤嚥の恐れのある玩具のチェックなど、全職員で安全管理のアンテナを高くしていきます。
		② 各表簿は、適切に処理、管理されている。	56	44	0	0	
		③ 各種会計は、複数体制で適切に処理している。	52	43	4	0	
		④ 園児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っている。	67	33	0	0	
		⑤ アレルギー対応食は、円滑に提供されている。	43	57	0	0	
	施設・設備	① 施設設備の安全点検を計画的に行っている。	62	38	0	0	<b>①</b> 事故防止を最優先し、気にかかることがあれば先送りすることなく「報告、連絡、相談」を密にしながら対処していきます。
		② 子どもの遊具や用具は使いやすいように整理・保管している。	63	33	4	0	
		③ 職員用の備品や用具は、使いやすいように整理整頓されている。	71	29	0	0	
		④ 玄関は施錠し、不審者の侵入を防いでいる。	83	17	0	0	
	連携	① 保育所だより・クラス通信、ホームページ等で情報を発信している。	75	25	0	0	<b>①</b> ぶどう組の取組によって小学校との連携に一つの道筋ができました。今後も継続し、子ども一人一人のために円滑な接続の手立てにしていきます。 <b>②</b> 他の保育園、幼稚園の保育課程、教育課程の資料収集に努め、自園の振り返りに生かしてまいります。
		② 園の行事や運営の様子を地域社会に周知している。	61	35	4	0	
		③ 他園との連携の必要性を感じる。	58	35	8	0	
		④ 小学校との連携の必要性を感じる。	62	31	8	0	
	働きがい	① 働きがいのある職場である。	71	25	4	0	<b>①</b> 昨年に比べ肯定的な評価の割合が高くなりましたが、各項目にCD評価が一定数あります。管理職として十分留意してまいります。 <b>②</b> 職員の意見や現場の判断を尊重するとともに、当園で働く一人一人の事情に配慮しながら、働きがいのある職場づくりに努めます。
		② 悩みや相談を話すことができる。	58	27	15	0	
		③ 職員一人一人の意見や考えが尊重されている。	78	22	0	0	
		④ 管理職は、リーダーシップを発揮している。	58	27	15	0	
			62	35	4	0	
			89	11	0	0	
			40	44	16	0	
		68	26	5	0		
		36	52	12	0		
		32	58	5	5		
		52	44	4	0		
		79	21	0	0		
		27	38	31	4		
		54	38	8	0		
		19	58	23	0		
		25	54	17	4		
		20	28	48	4		
		17	67	17	0		
		32	44	24	0		
		39	57	4	0		